

鞍馬之卷

聞書

全

和装本

ケ 5

44

126





當流戰馬之卷

步兵太刀合

太刀シ帯シキカシサレ遣ヒ太刀ノモノ乗ニク手廻シ
鞆ノ前輪ニカケ手廻シ取髪一持添太刀ノ西後シク
ワニ鞆ノ前輪へ手シカケ乗上ルキ
刀ハ今シテ服差ナリ

一平備

太刀シ拔直向ニサレカサレ步兵ト奇合請太
刀遣太刀ノ服シ切ズシ遣太刀チ落シ跡シキラ
勝身カクルウケ太刀チ落サレ先ハ太刀
シ廻シナカラ先ハ出遣ヒ太刀跡シキ様ニ出ル

一上霞

太刀ヲ抜イニノミニ取ル請太刀同様ニ
シテ跡平備ノ遣ヒコト同シ

一下霞

請太刀カシ後ヲ遣ヒ太刀ノ脇リシ突死シ遣
ヒ太刀抜ナカラ跡ハコトニテテ勝身
ヲトル請太刀ヲ落サレテヨリ
跡平備ノ清様ト同シ

騎兵太刀合

一平備

步兵平備ト相同シテ落シテ遣ヒ太刀跡シテ
ヲ受太刀ウシロノ方ヘカカリ請ル是馬ノサズシテ
セヌ為ナ
リ跡同シ

一上備 カスミ

步兵上霞ト同シ
跡騎兵平備ノ如シ

一下霞

步兵下霞ト同シ
跡騎手備ノ如シ

一大車

受太刀抜キニ切ルテ遣ヒ太刀
抜ナカラ清流シ跡騎兵平備ノ如シ

一下流

遣ヒ方太刀ヲ接受太刀ヘセイカニ付ルテ請太刀
抜ナカラ真向ヲ切ルテセイカンヲカムリナカラ受流
シ跡大車
ト同シ

一羽返

遣ヒ手太刀抜放シカスミニ捕受太刀真向ニサシカ
サシ遣ヒ太刀ノ先ヲ落シ跡カムル遣ヒ太刀ヲ落

ワレナカラ右へカムリ
チアト勝身

一霞流

両方一ムキニカサシ受太の遣に太の脇ヲ切ル遣太
刀更太のヲチカムルズシ受太の遣に手ヲ切遣手又
カムリ受太のニチ跡
勝身切返しノ如シ

一追切

受太の遣手ノ弓手ノ跡ヨリ乗付声ヲカケ抜
シ遣に手受太のノ小手ヲ留テカハル受太の先ヨリ
乗行ナカラ両手ニテ柄ヲ持カムリ式ノ太刀
シ受ル遣手ニノ太刀ヲチ跡勝身

一返切

前同前跡ヨリ乗付太刀ヲ抜遣に手ノ太刀ノ
鞘ヲ上ル遣手ヲ上ラレナカラ抜ハナシ遣ニカムリ請太
カシチ請太の柄ト太刀中
シ持テ受ル遣手跡勝身

一両掛合

遣に太刀受太の下へ抜アハセ両手ヲカケ刀ヲ返シハ
夕合セ受太の直ニカムル遣手又太刀ヲ返シカスミノ如
クセイカン
ニ付跡勝身

一前後掛合

両掛合ノ如シ受太の跡カハル
節右へヨリ候ハカリ

一大合

両方太の抜カサシ死手ニテ敵シカゴニ両方近寄可
両手ニテ柄ヲ持銚元ニテ押合ハナレテ両方共勝身

一大人 長刀太刀合

遣テ長刀
受方太刀

一大車

遣ヒ手長刀右ノ小股ニカイ込
シテ進ム受太刀太刀ヲ後持近ヨリカムル処ヲ遣テ

長刀左ノ方ニ廻シ上ヨリ下ノ
廻シ受太刀ノ小手ヲ切ル

一階手

長刀双ノ方シ下ニシテ右ノ間キ寄候
方太刀ヲ折出ス

一難手

長刀馬ノ首元ニ越テ長刀ニ持乗出シ
上ノ小手ヲ切又下ヨリ上ノ大キク返シ
敵ヲナシワリニ受太刀ヲ切下ル

一表切

受太刀後持近寄真向ニカサシ候
左方ニ越テ長刀ニシテ持居被ル
廻ニテ小手ヲ切リ上ヨリ下ノ

切リ上ル

一裏切

受太刀真向ニカサシ折下ル候
ヘテ下ヨリ上ノ廻シ真向ヲ下
テ切下ル

相長刀合

騎兵乗方ト相同シ乗回ル節
手後取髪ト持カラシ乗上ル
長刀ヲカ草

ノ間ニ石突シサシ込股ニテ
杖ノ階ニカサシ直スヘシ

一大車

前条ノ大車ト相同シ受太刀
小手ヲ切ラレハ貝ルナリ

一 開手

前条ノヒラク手ト相同シ右へヒラキ持居受太
刀滝流ニカマリ近寄可^ハテ長刀ニ直ス^ハ可^ハ遣
ヒ手左へ拂フ遣手又滝流ノ如ク直ル
可^ハ遣手是モ滝流ニ直リ小手シキル

一 薙手

前条ノ薙手ト相同シク近寄可^ハテ左へ用ラ
ク受太刀遣ヒ太刀ト同レク左へ用キ滝流ニスル^ハ可^ハ
遣手モ滝流ニシテ小手シ切又下ヨリ上へ廻リテ切上
ル受太刀手ツリ又滝流ニスル^ハ可^ハ遣手ヨリ下へ廻リ
テ前ノ如クニ
小手シ切ル

一 滝流

遣手開手ノ如ク持居開手ヨリ高ク持居へハ
受太刀滝流ニカマリ近寄可^ハ長刀ニ直ス^ハ可^ハ

拂ヒ受太刀又滝流ニスル^ハ可^ハ遣手同レク滝流ニシテ小
手シ切ル受太刀^ハシ横ニシテ居敷遣手下ヨリ上へ廻シ長

カッ押
ヘル

一 清光

遣手馬ノ左ノ首へ越テ刃方シ上ニシテ手ノ周リ寄
セテ持受太刀同レク近寄^ハ兩方滝流ニシテ受太刀
ノ小手ツ切ル遣手下ヨリ上へ長刀ツ廻シ真向ヲ
切ル受太刀長刀ノ月丸ヨリ滝流ニスル遣手又えノ
如ク滝流ニシテ
小手シ切ナリ

一 表切

太刀合表切ノ如ク滝流ニカマリ近寄可^ハ下ヨリ上へ廻シ
テ真向ヲ下ニテ切下ル受太刀長刀ニカマヘ近寄

切下ラル、只ニテ長カヲ
返シテテ、メルナリ

一 裏切

太刀合裏切ノ如ク馬ノ首ヲ越テ長カニ捕ヘ近寄
只ニテ上ヨリ下ヘマセシテ小手ヲ切上ル受太刀モ同
シク長カニシテ進ミ下
ヨリ上ヘマワレテ切上ル

一 水車

大車ノ如ク両方トモ捕ヘ近寄只ニテ上ヨリ下ヘ
回シテ小手ヲ切上ル又直ニ回シテ小手ヲ切上ル如ク
スルヲ互交シ受太刀遣
手同様ニシテ小手ヲ切上ル

歩兵合 附 鋒太刀合

一 下霞

鋒ト云ハ九尺柄ノ十文字ノ受太刀太刀
鋒ヲ持乗方長カト相同シ

十文字ニシテ持居近寄只ニテ手ヲテ、メ上ヘカハ
シテ花ノ下ヘ落シ受太刀ヲ込只シ押ル只上ニテ十
文字ヲ右ヘノケルウケ太刀カムル只シ
十文字返シテカヲカムリク、リシ敵一付ル

一 月影

十文字ニタリ一用ヲキカマリ寄ル受太刀真向ニカサ
シテ折候太刀ヲ右ヘ下ヲ拂フ清太刀カムル只前
手シ上ケ右ヲ下テ敵
ノ西、ク、リヲ白ル

一 川落

十文字下霞ノコトク落シテ近寄受太刀ヲ只シ
十文字置ニシテ柄ノ向ヘ右手ヲ川落ス受太刀

手ヲハナス
ハシ

鋒長刀合

前ニテナシ受太
刀ハ長ワナリ

一月影

前条ノ月影ニ同シ受太刀長刀ニ持近寄
ニテ滝流ニスル拂ワレテ又長刀ニテリス遣テ前

条ニカハ
ラス

一表返

十文字カマリ敵ハク、ソテ付近寄前チソセテ
右ノ手シ下ケテク、ソテ敵ハ付ル受テ長刀先

シ下ケテチソチテ
ムハシ

一折越

十文字折上ケ一廻シテ下霞ノ如ク落シ近寄
テ、ニテ突シ受テ表返シ、如ク手ソチ、ムハシ

一鋒録鍵合

前ニテアレテ
文字合ナリ

一峯還

西方十文字ニシテ寄リ合セ下ニテ合セ
上ニテ受太刀シ張捨ル

一表鱗

十文字ニシテ寄合セ下ニテ産遣テ夕
影ノコトシク、リニ九ニナレカマリ尤受太刀突

出ニ候故上ルカマリ
張捨ル

一裏鱗

表鱗ノコトシ下ニテ産、右ハ捨ル、ハシ
請太刀ハ鏡、付押ハル、ハシ、送、張捨ル

鋒鎰鍵合

或十五本ニ鎰トアリ是柄ニ
太刀請ノ鎰有鋒是是シ鎰

鍵ト
云々

一 勢落

両方十文字揃ニシテ近寄可受太刀ツ、ケサハニ
ニ十文字シキ遣手一キセニ目シ十正字シ返レ
手シキ、メハワシ前キシ
アケ石キ下ケテタリシ画ニサ落ス

一 掛當

十文字揃ニシテ両方突可合セ下ニテ合セ遣
手表鱗ノ如クカムリ候所シ鎰ニテカケ候所
シ張ス
ワル

一 切違

両方十文字揃ニシテ寄合セ下ニテ合セ、
上ニテアワセ又下ニテ合セ上ニテ張捨ル

鋒素鍵合

多太刀素鍵ナリ其ニ本
ニテ是ヲ表テ四十二本ト云

一 浦浪

両方キヒシシテニ命ナリ遣手十文字揃
ニレ待カケ素鍵チレ直ル服ハシ突所シ
十文字ニテ押へ跡十
文字揃ハニスル

一 位當

両方十文字揃ニシテ寄合セ峰
還ノ如ク下ニテ合セ上ニテ張捨ル

一 相位

前同斬ニ仕掛下ニテアワセ受太刀ハ退ク
リシモテニ付突出ス遣手十文字揃ニシテ

待カケ突出ス 鎧ヲナシ
字ノ表ノ鎌ニテ指シ各ス

表四拾ニケ條仕合口裏也

騎兵合 附 鋒太刀合

是ヨリ合騎馬ニ素
性合ニテニケ本
是中免
ト云

一上霞

ナ文字ニシカムリテ待カケ居ル受太刀太刀ツ
拔直向ニカムリナ文字ニシテ落サント在ル
仕手ヲ下敵ノ面
一ツノリニ付ル

他三十五本ヨリ真ユルシニテ跡突出ニモ宜ト云

一月影

歩兵月影
ト相同

一引落

歩兵川落レト同
跡突候斗ナリ

一下霞

歩兵下霞ト同

一切掛

ナ文字ニ攝一居ル受太刀ヲ兵ニテ仕手シトニア
ケ面ニ付ル受太刀カクルニテ仕手シ下ケ面付ル

鋒長刀合

清太刀
長刀

一上霞

騎ノ太刀合セ上霞ト同シ受方長刀ニシテ越
テシケ、メ候斗夫ヨリ直ニ友廻レニウツル

一友廻

前条遣ヒ直ニ遣テ受太刀共ニ命テリス
遣テ下ヨリ上ニ廻テ受テ下ヨリ上ニワル尤右
ノ方ニヨセテ廻ス跡長刀遣テシ切
只遣テ内影ノ如クカマリウケテ張捨ル

一燕返

十文字ニ捕テ下ニサケ又十文字ニ捕ル受テ長刀
ニ捕テ遣テ同様ニスル受テ長刀ヲ以テ脇ニ突テ
シ内ヨリトハスツキ
アケ張捨ル

一表返

前条上霞ト同シ

一廿越

歩兵長刀合
廿越ト同シ

鋒鎌鎧合

十文字合ナリ

一浪切

西方十文字捕ニシテ近寄受テ面ニ表ヨリ
一本裏ヨリ一本突出ス遣テ十文字ニテ摺ヨケル

一浦浪

歩兵素鎧合浦浪
ト同シ跡面ヲ突ス

一二光

西方十文字ニシテ近寄受テ面ヲ突テシ遣テ
十文字ニテ上ニ鎧ヲキル受テ又脇ヲ突テシ押
跡面ヲ
突ナリ

一 莖返

長刀合莖返しト同ク
内ヨリカケアケ張替ル

一 相位

遣手鎗ヲ中取テ左一ヨ
セ落シ面ツアケ居ル所ヲ受テ向テ突テ馬手長
槍

鋒 鍵 鍵 合

太刀打下ニカキ有ル鎗
ナリ受テ是ヲ持

一 勢落

歩兵勢落ト
同レ跡突ナリ

一 表落

歩兵素鎗合位者ト同シ
上ニテキ落ス跡突ナリ

一 裏落

表落ト同シ下ニテ合セ服ヲ突テ
夕ニキ落シ跡突ナリ

一 掛當

歩兵鎗鎗合掛
るト同シ跡突ナリ

一 相位

十文字合セ
相位ト同シ

鋒 素 鎗 合

遣手素鎗
シ持ナリ

一 浦浪

十文字合
浦浪ト同

一 二光

十文字二
光ト同

一 相位

十文字合
相位ト同

一 柳流

両方ナ文字ヲ捕ニシテ近寄リ受テ表ヨリ突クシテ
文字ノ手前ノ鎌ニテ手前ニ引和ラカニスリ落ス
又裏ヨリ突所ヲ和ラ
カニスリシトス

一 圓當

両方ナ文字ニシテ受テ突ク月影ノ如クカム
リ張捨テ夕突所内ヨリスクニアケ張捨ルルル
ヌスル
五度ナリ

一 長刀小具足合

受テ太刀ヲ持シ
是ニテ段取

一 藤手先

長刀シ大車ノ如ク刃方シ上ニシテ持居受
テ太刀ヲスキカムルハ直ニ刃方ヲ上ニシテ前

一 引離

手ヲ上ル太刀ヲツロスト筋違ニ小テツナル受テ右ノ
手ヲ放シ夫ヨリカムル所ヲ長刀ヲ以テ突ナリ

流ニシテ待居ル受テ直向ニカムリカシロス
テ前手ヲ上仕テ下摩テ如ク上ニアケ
直ニ筋違ニ小テツ
ナル筋摩テト同シ

一 鱗還

薙テノ如クヒラキ持居受テ直向ニカムリカ
テ筋違ニ上ニキリアケテ摩テ如クイタシ
又直ニ筋違ニ切下ル
アト摩テト同シ

小具足詰合

遺テ馬上受テ歩兵ニ両方共
太刀ヲ帯レカカシ指ナリ

一前輪詰

遣手在子ヲ太刀ノ鋒元一カケ石手ヲ折刀ノ柄、手ヲカケ居ル受手在ノ手ヲ遣手ノ左

手ヲ取ル遣手石手ニテ只手ヲ取上下ハテ放受手ア
シニナル様ニ左手ヲ上ニ拭ナカラハ寄右手ニテ折刀ヲ逆
手ニ抜テ子ナリ遣手首ハ
カケ在テシアノ先ハ掛首ヲ切レ

一小手詰

捕ハ前ニ同シクハ寄セキカシ
遣手ニ後敵ノ首ヲ突テ遣手ニ跡カシ

一上帯詰

捕前ニ同シク受手小テ切前シ遣手右ニテ拂
ニ居スト受手前後ノ上帯ヲ左右ノ手ニテ取
テ遣手敵ノ在テ腕ヲ留刀
ヲ切ニ抜腕ヲ突跡切テ勝身ヲ取

一草摺詰

上帯ト同ク上帯ヲ受手取止草摺取ハ
寄下腹ヲサレ通レ勝身ヲトルナリ

一鍛詰

受手後ヨリ鍛ヲ取遣手在テ返レ只手
ヲ取子ナリ放前ハ寄廻レナカラ短刀シ
後腕ヲ切跡突勝身ヲトルナリ
但手ヲ子ナリハ寄廻腕ヲ切只手ヲ放テハイニ

一胸板詰

捕ハ前ノ如シ受手胸板ヲ取遣手左手ニテ
臂ヲ留ルト受手短刀ヲ抜取シ遣手ソノウ
テラ切腕ヲ突テ跡
勝身ヲ取ルナリ

一相胸詰

両方胸板ヲ取合ニ受手短刀ヲ抜取テ前ノ
如クウテラ直ニ咽ハハ切跡腕ヲ突テ勝

身ヲ取
ナリ

一 臂取詰

捕前ノ如シ受手跡ヨリ未太刀一テシカケル
テシ取ニ其ツ太刀ノ先ヲ廻レテハナレテ短刀
ニテ切跡突テ
勝身ヲ取

一 上小手詰

受手上小手シ取ルト遣手テアリシニ
シテ上小手シ取ル跡胸板結ト同シ
請手テ首ノ穴ソトル遣手内ヨリ外一切拂
ニ跡突テ勝身ヲトルナリ

一 下小手詰

一 一打詰

但内ヨリテ拂ハレ候故小手ノ下一
テシカケルトハナスカヨシ

一 柄折詰

遣手捕前ノ如シ受手両手ニテ柄ツル
遣手柄頭ノ方ヲ持テ内ヨリ外一廻レテ敵ノ
手ヲ放ス
勝身ハナシ

一 相取詰

スヘテ前ノ如クシテイカレテモ敵柄ヨリ手
放カヌ敵ノ太刀ノ柄ヲ持テ前ニ守ルハ
抜直ニ敵ノ手ヲ外ハ
押切ルナリ

一 胴詰

上帯浩ノ如シ受手上帯結ヨリハ深クテツ
掛ルナリ遣手左手ニテ両方ヲシホリ敵ノ左

ノニテウテシシカトシメ短刀
シ抜突テ跡勝身シトル

一羽肩誥

遣手柄ノ空路、キツ通レ子チリテ柄シ小フレノ
外ニレテ短刀ヲ抜刀方シ向ニシテ切先ツカ手
ニ持居テ受テ太刀ヲ後服シナク候テ
手ツツ延シ左右ノ手シ太刀後放夫ニテ受短刀ニテ
拂ヒカ跡勝身
短刀先カチニ持

一四掛誥

捕前ノ如レ受手柄ヲ取テ遣手拂フ右手
堀子遣手受手ノ柄ヲ取ルテ受手又拂
ト受手両手ヒケ胸ノ
但付跡胸誥ト同シ

一相甲誥

西方共近寄鍛トシトカヒト取合シ遣手子
チリシ寄前輪ニ押付ルナリ勝身ナレ

一逆當誥

受手アリチノ跡ヨリ右チニテ遣手ノ太刀ハ手
ヲカクル小チシ取遣手上下一放レ左手
ニテ腕ハカケチシタメレ前ノ方ハ
廻シテカラ敵ノ服シ鑿ニテ当ルナリ

一落重誥

受手ウシロヨリ声ヲカクルト遣手大チシヒロ
ケルト受手服ハ但付ト遣手左服ハカイハサ
ル前ハ子チリ付テ短刀ヲ
遣手ニ抜音シ突勝身シトル

中傳長刀合

受手太刀ハ
足ニテ取取

一 追切

大車ノ如ク持居受テリテ後ヨリ声ヲカケ抜テ
シ長刀ヲ返レ小テシ留ル受テ抜ナカラ前ニ出抜
ハナス所長刀ヲ小廻シニ太刀
ツチ落レ候ヲ突ナリ

一 返切

同テノ如ク捕居ル受テ太刀ヲ抜真向ニサレカ
サス所後、長刀ヲ以拂太刀下ニ落ス所ニ追切ノ
如ク太刀ヲ引シニ出レ
跡追切ノ如クナリ

一 両頭

一 中傳子ノ鋒

受テ長刀

一 向両掛合

ナメウ子ニシテ居ル受テ大車ノ如ク長刀ヲ持長
刀ヲ廻レ下ヨリ上ニ上ル所ヲ小手ヲ返レ長刀ヲ
向テ受テ下ヨリ上ニ廻シ真向ニ切ル所上ニスク
ニアケ如ク影ノ摺居レテ前テ長刀トテ同
ナメウ子ニシテ留ル前ニ突ナリ
カケス跡ノ留時ト突ナリ掛ルナリ

一 前後掛合

遣ヒ形前ニ同ク受テ前ノ長刀ヲ押ラレ即受
テ右ヨリ候斗遣ヒ前後向両カケ合ニヨナレ

一 大合

遣テ受テ前ニ同ク長刀ヲ引トメ張捨ル是ハ前
ニ余ト遣ヒ勢ニ遣テ張捨跡突

一 追當

左右ナメウ子ニ捕テ受テ長刀ヲ左ニカヒハカミ刀ヲ引
上ニシテ長刀ヲ引レ上ヨリ下ノ方ニ回レ又上ノカ

ケルルニ十文字ニテ前手ノ前シ面^前へ出ス跡宛ナリ
受テ皆通シ遣キハ順シ跡ノ追当及当ハ是ニ及ス左ノ
追当遣ヒテ跡ニテ右ヲ遣フニ左ト右ハ同故レルカス皆
逆ニナルナリ長刀ハ順ナリ凡鎧ニナルナリ

一反當

左右 十文字ナニ揃へ受テ通ノ滝流ニシテ右手ノ
跡ヨリ進直ルルルシ十文字ヲ以後へ拂ヒ捨跡
追当ト同シ跡ノ返
是ニシヨハス

是極手鋒

十文字
合ナリ

一草張

両方十文字ニシテ延寄表ノ鎌ニテ受テ突
テシニ度上エ突上跡服シ突テ下へ押ル不

一草分

表ノ鎌ニテ押ル
跡面シ突クナリ

十文字ニシテ凡一廻レ又十文字ニ揃ル前両方共
如斯服シ突テ少テ返シテ下へ押へ面シ突テ
シ張捨テ夕前ノ如ク服ハルルニ押ル
又面シ突テ夕張捨跡面シ突ナリ

一草露

両方共お上ヲ大キク一度小サク一度レテ十文字ナニ
揃へ待居テ夕受テ面シ突テ下へカムリ静ニ
張捨跡シモ
テシ突

一波浪

両方共お上シ大キク二度レテ十文字ナニ揃へ受
テ突出ス所シカムリ張捨又カムリ張捨ルハ

タレト云カ如レ
跡シモテシ突ナリ

一二月

月影ノ如ク捕ヘ居ル受テナ文字ニシテ進下
ニテ折合上テ突所シスクヒアケ張落レ又突所
内ヨリカラミスクイアケ
張落レアト面ヲ突ク

一高山落

ナ文字ヲ面シアケ馬手ニヨセ持居ル受テ面
突所シタ、キ落レ又突所タ、キ落レ跡面ヲ突

一虚空一貫腰付

遺テ表シアケテ待居受テ面ヲ突所
シ張ヨケ又突所シ張ヨケ所ヲ突所
りキノ跡一拂ニヨケ跡突し如キシテ敵ヲ突殺レニニ
輪ニ乗廻シイコク死候ハ馬ヨリシ立馬シ芝ワナキ

一騎射戦法本弓

弓ヲ以テ馬ニ乗持鎗ヲ
以乗ルニシナシ

テ敵ノ首ヲ撥落シ愕ニ付テ
又馬ニ乗リ上リ首ヲ大将ノ見参ニテ

一直達弓手

弓手ノ跡ノ方ナリ

一弓手

右ノ方ナリ

一馬手

左ノ方ナリ

一押戻子

馬手ノ下ヲ射ル

半子

半子ハ伏セラ
射ルナリ

一直違り子

前ニシテレ

一り子

前ニ同

一馬子

前ニ同

一押戻子

前ニ同

一空引

天矢ナリ

石ナリケ條

步兵小太刀三筒之戦秘傳

受手鎧ノアルレナヒシ以テカヘレ遠ヒニカ
面笠ツカカリ一ハイニ受太刀カヘレ

一魚鱗

服差ニテチ合ナリ太刀ノ鎧本ニテツカケチカツ
抜テ刃方ヲ向ニシテ花ノ子ヲ添持居ル受太刀

真向ニカカリ真向ヲチ遣テ右ヨリ花一チ又右、
チ又花一チ又右一又花一チ都合五度ナリ跡突

テ勝身
シトル

一雨鶴羽

カマノ同クチカニ右ハサケ持居跡
前ニ同ク五度チ落ス跡モ同断

一飛鳥

前ニシテシクイヒノ如ク片手ニテ持居跡前ノ如ク片落スナリ是ハ三度ハ跡前ニ同シ

歩兵長刀七箇之戦

附太刀相長刀

一蜘蛛掛繩

エカリ 大車ノ如ク捕一居ル手ノ受太刀進カムル所シ長刀ヲ下ハシ下ヨリ上へ小手

ツ切只長刀ナリニ上トトリ取直シテ手ヲ越テ下へ切下ル夫ヨリ右手ノ敵ムカフ所シ長刀ノ尾ヲ仕手

ニテ上長刀取ナシテ下へ切下ルナリ石馬手へ越スナリ

一十文字

長刀ニシテ捕居下ニテ相合上ニテ馬手ノ方へ太刀ヲサステ跡突ナリ

一乱飛

エカリ 長刀ニ後口ニ持を刃ノ方ツミシテ持居花手シ前ニサレ出レ馬手ノ敵へカサレ居馬手

ノ敵進ムカムル所シ下ヨリ上へ小手ツ切上夫ナリミ手ノ方へ長刀ナリニ取直シテ手ノ敵カムル所シ小手

ツ切上ルナリ

一虎乱入

エカリ 大車ノ如ク捕一居ル手ノ敵進カムル所シ馬手ヨリ手ヲ取直シ下ヨリ上へ

小手ツ切アケ直ニ取直シ馬手ノ敵ヲ切上又手ツ切又馬手ツ切又手ツ切上ルナリ

一懸父手

エカリ 虎乱入不同シ遺手切上ルエトニカクツ切上切トルナリ受手虎乱入ハカムル所シ切上

レ懸止手ハ兵
ソ抑ラルナリ

一瓦礫波

大車ノ如ク搦手ノ敵進カハルハ取直シテ
小手ソ切トキヲロス兵ニテ長カシ小ワクヒレ
小手ヲ押上ヨリ下ニ廻レ下ヨリ上ニ切ルハ
馬手ニ取直シ送テ取直シ馬手ノ敵カハルハ

ソ下ヨリ切上キ

シロストコロシヲワヘヨリ下ニ下ヨリ上ニ小手ソ切

廻ルナリ取テハヒタリ礫波馬手ソ右礫波トシ

一右礫波

野太刀五箇同戦

秘事

一取寄

野太刀ノ柄頭ツ花ノ有先ニシテ筋道ニ脊負テ
馬ニ乗ルを胸ノ所ニテ鳥後メ置ナリ乗上リテ

一鉢留

送等ヲ納メテ後胸ニテメ置候ハシユルシテ腰ニ
付ヨリクメ置候是乗下リニ自由ナラシメシ為ナリ

一表鎧通

送手ニ柄ヲ持後出シテ中取シレ送手ニ持タル
柄ヲ取ナシレ取手ヲ突両手ヲ柄ニカケ兵

一足寄

向ニカマリキヲロレ
跡勝身ヲトル

一裏鎧通

拔搦前ニ同レ中取シテ送手ヲ持直シ取手
ニテ柄ヲ持右手ニテ中取ニ馬手ヲ突両手

ニテ柄ヲ持真向ニカマリ
キテ勝身ソトルナリ

一右曲

後様表鎧通ト同突スレテ直カ
ウリテウチキツテ勝手シトル

一左曲

後様裏鎧通トシテ突スレテ
直ニカウリテ馬チシテ勝身シトル

一折落

後様シモテ鎧通ト同突スレテ直ニカウリ
テテシニハイニチ落レ勝身シトルナリ

手鋒太刀合ニ竹筒之戦

受手太刀ナリ

一拔留

ナ文ホニシテ下霞ノ如ク下ニ落シテ受手進後ト下
スル只柄ヲ持タル手ノ上ニナ文ホニテ留跡下霞ノ如ク

一引落

二指五本ノ引落ト同

一返突

騎兵上霞ト同仕手
シアケカウリテ面ツ突

手鋒長刀合ニ竹筒之戦

受手長刀

一張捨

進キナ文ホニシテ捕一受手長刀ニシテ進下ニテ
合ヒトニテ張捨服ニクル又下ニ張捨跡突ナリ

一流當

前条張捨ノ如ク下ニテ合ヒ受手真向ヲ切只上ニ
スツイ上スソヲトテ服ニクル只下ニ張捨跡突ナリ

一草介

是檢テ鋒ノ草介ト相同シ

手鋒素鎧三竹筒之戦

受手素鎧ナリ

一 張捨

前ノ長刀張捨ト同レ服ヲ
切テハ突斗違フナリ

一 抑流

騎兵合斬流ト同
ミテ突斗リ違フナリ

一 附廻

ナメ文字ミテアテ下ヨリ上へ廻レ受テ上ヨリ下へ
回レ面ヲ突遣テスクニ上摺シトシ両方共右へヒラ
キ遣テ上ヨリ下へ廻レ受テ下ヨリ上へ廻レ服ヲ突
テリ長捨坊捨ス面ヲ突皆ハクレ合ナリ

但討手誥五箇之戦

両方出立小具足
併合ミテナリ

一 實盛附

前輪詰ト同敵ノウテシテ子ケリ川寄ル英ラテ
ツタメテ前輪詰ヨリ後ク川寄腕馬手ノ鎧

ミテ押へアト前
輪詰ノ如シ

一 小手巴誥

前前輪詰ト同交テ厄手ニテ遣テ厄手
シ取ル遣テ又受テ厄手ノ右手ニテ取ル受

一 柄折

太刀又右ミテ遣テ右手ヲ取遣テ右手ハカシ入厄手ヲ
ニキリト下へ川施シ右手ニテ握リ候手ヲ放レ小手ヲ
返シ右手ヲ取腕ツメメテ前条ノ如ク鎧ニテ
押へ左手ニテラ腕ヲ押短刀シ遣テニ援テ突ニ勝身
小具足結合柄折ニ同シ

一 小教

前輪詰ト同ク腕ツメメシハ寄短刀ヲ
援テ手ニ首ヲ突勝身シトル

大教

敵近寄ルトシトカイト鋸シ取子ケヨセ
短刀ヲ足手ニ抜テ者シ突勝身ヲ取ルニ

右者別傳

[Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page]

